

家庭で できる学力アッププロジェクト

令和6（2024）年2月
栃木県教育委員会

県教育委員会では、小学校4・5年生、中学校2年生を対象に、「とちぎっ子学習状況調査」（教科に関する調査と質問紙調査）を実施しています。ここでは、これまでの調査結果を分析して分かってきたことを基に、保護者の皆様に参考にしていただきたい考え方の例を紹介します。



子供のよさに気づき、伝えていますか？

これまでの質問紙調査結果から、**家の人は、ほめてもらいたいことをほめてくれると思っている子供ほど、自分にはよいところがあると感じている**傾向にあることが分かってきました。

子供の行動や性格について、いつもとは少しだけ見方を変えてみると、**今まで気付かなかったよさに気付く**ことがあります。※ この考え方を、「リフレーミング」ということがあります。

そして、**そのよさを認め、伝える**ことで、子供が自分自身を見つめ、自分のよさに気付くきっかけとなりますね。



子供のよさに気付くための考え方

（例）	あきっぽい	→	好奇心が旺盛
	おとなしい	→	おだやか
	わがまま	→	自己主張できる
	うるさい	→	明るい、元気がいい

気になるお子さんの様子はありますか？いつもとは少しだけ見方を変えて、ポジティブに捉え直してみましょう。

→

